

令和3年(2021)年1月 M4外来型CC 自己評価表 集計結果

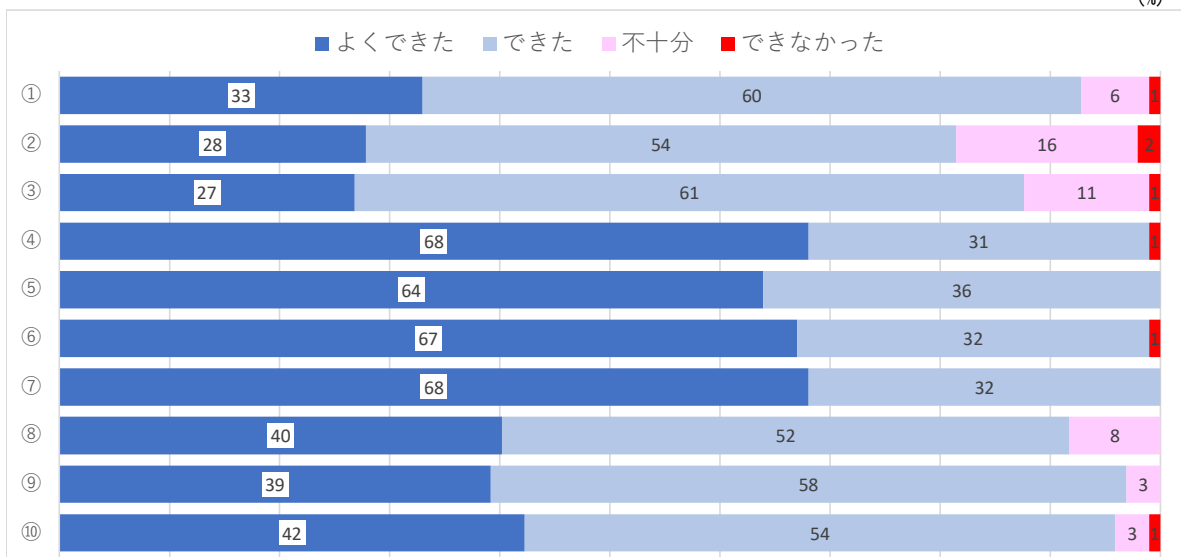
【回答者数:97人】

- 臨床助手としての知識、臨床技能、診療業務行動、学習態度について、臨床実習を振り返り、以下の選択肢の中で最も近い状況を選びなさい。

I. プロフェッショナリズム

- ① 患者に分かりやすい言葉で対話できる
- ② 患者のニーズを認識し、そのニーズに合わせることができる
- ③ 患者と家族の精神的・身体的苦痛に十分配慮できる
- ④ 患者情報の守秘義務と情報提供の重要性を理解し、患者のプライバシーに配慮できる
- ⑤ 適切な身だしなみ、言葉遣い、礼儀正しい態度で患者に接することができる
- ⑥ 組織のルールややり方を尊重し、時間に正確に行動することができる
- ⑦ メディカルスタッフに敬意を示すことができる
- ⑧ 上級医に対して適切な報告、連絡、相談ができる
- ⑨ 利他的な行動をとることができる
- ⑩ 臨床上の疑問をそのままにせず、積極的に自分で調べることができる

(%)



II. コミュニケーション力

- ① 患者の人格を尊重し、訴えを真摯に傾聴することができる
- ② 現病歴、既往歴、家族歴、生活歴などの病歴を適切に聴取することができる
- ③ 診療で得た所見、診断、必要な検査を説明、報告できる
- ④ 症例を適切に要約する習慣を身につけ、状況に応じて提示できる
- ⑤ 他職種医療職者、他医師と適切なコミュニケーションをとることができる
- ⑥ 受け持ち症例に関して定型的なプレゼンテーションができる
- ⑦ 適切に患者の情報を収集し、問題志向型診療記録を作成できる
- ⑧ 診療経過をSOAPで記載できる
- ⑨ 公式な記録であることを理解し、適切な記載ができる
- ⑩ 基本的検査の所見を解釈できる

